

ベランダに絡ませて美しく飾ってみては？

< 植物名 >

ブーゲンビレア

オレンジ

水やり

少しおれるほど乾いてから水やりをする。8~9月ごろから水やりを控えると花つきが良くなる。

置き場所

日光を多く必要とし、強光と高温のもとでよく育つ。春~秋は戸外に置き、冬は室内に取り込む。

用土肥料

生育期に月2回、薄めの液肥を施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木

冬越し

冬は最低気温10℃をきったら室内に取り込む。最低越冬温度は5℃。

使い方 花壇、鉢植え、温室植物

学名 Bougainvillea

英名

属名 イカダカズラ

科名 オシロイバナ

性状(分類) つる性の小高木または低木

原産地 アメリカ大陸の熱帯~亜熱帯

花の色 オレンジ

開花期 4~10月

購入時期

草丈 30~500cm

ID 538

季節 春 夏 秋

JFコード 21932



冬越しと置き場所

日光を多く必要とし、強光と高温のもとでよく育つ。春~秋は戸外に置いてたっぷり日光浴をさせ、冬は最低気温10℃をきったら室内に取り込む。最低越冬温度は5℃。

その他の解説

剪定は花後、かなり強めに行い、丈夫な新梢を伸ばすようにする。生育期に月2回、薄めの液肥を施す。

特徴1

南米原産の、つる性小高木または低木。花芽をつけるには、少しおれるほど乾いてから水やりをする。新梢が充実してくる8~9月ごろから水を控えると花つきが良くなる。

特徴2

一般的に、温室植物として栽培される。南米原産で、花が美しいと定評がある。花に見える部分は苞で、中心部に淡紅色や黄色で筒状の小さな花をつける。葉は、長楕円状披針形で光沢があり、茎はつる状によく伸びる。つる性が強いのは、グラブラ系の品種で、一重のほか八重の苞をつけるものもある。